

体験活動参加型＋在宅取組型（こども園）

学校名等	池田こども園
実施日時	平成30年11月17日（土）
会場	池田こども園 お遊戯室
参加人数	親子で約200名
学習課題（分野）	親子体操教室
運営者の願い	子ども園の保護者の大半は両親共に職に就き、多忙な日々を過ごしている。毎日の生活の中でなかなかできない、体を使った親子体操を通じて、親子のコミュニケーションを楽しんでほしい。

学 習 の 内 容

<講師>

名古屋スポーツアカデミー 竹内 颯治 先生

<実施の流れ>

園児の発達段階に合わせて、クラスごとに親子のコミュニケーションを大切にしたい体操を行う。

1・2歳児クラス

- ・子どもを持ち上げて、ロケットのようにする。
- ・子どもを膝の上に乗せて体操をする。
- ・トランポリン・鉄棒・マットを使って、もぐる、ゆするなどの体操をする。

3歳児クラス

- ・親子4チームに分かれて、子どもを一人ずつマットに乗せて運ぶ競争をする。
- ・音楽に合わせて踊る。最後はみんなで手をつなぐ。

4歳児クラス

- ・先生から指示された動物に変身する、ものまね体操。
- ・参加者全員でジャンケン列車。
- ・マットでの体操。

5歳児クラス

- ・親子で手をつなぎ、親の足の上に子どもの足を載せて歩く。
- ・音楽に合わせて、先生の動きを真似して親子で踊る。
- ・親がグループに分かれて列を作り、子どもを前から後ろへ運ぶ競争。

<参加者の感想>

- ・どの運動も親子で体を触れ合うものばかりで、笑顔が絶えない楽しい時間となった。よいコミュニケーションがとれてよかった。
- ・普段ダイナミックに体を動かして遊ぶ時間がなかなかとれていないが、今回の親子体操で教えて頂いたものなら、家の中でも行うことができそうなものだったので、家庭でもやりたい。
- ・親子とのコミュニケーションだけでなく、同じクラスのみなさんともコミュニケーションがとれて、親同士も楽しむことができた。
- ・毎年園で行われている行事だが、子どもの発達段階にあわせた体操をやってもらえてありがたい。また、同じ先生が普段からも体育の指導をしてくださっており、長いスパンで子どもの成長を考えて下さっているのが安心できる。

<保護者が参加しやすい 実施日の設定>

親子体操は、毎年園で行われている行事である。開催日を土曜日にする事で、平日の参観には来られない方も多数参加していただける。

特に、お父さん方の参加率が高く、ダイナミックに子ども達と触れ合う姿が見受けられる。

<発達段階に合わせた 親子体操>

親子体操の内容は、常に親子の体が触れ合うものであると同時に、子どもの発達段階に合わせて考えられている。

1・2歳児は道具を使い、保護者主導でコミュニケーションを図るが、年齢が上がるにつれて、園児自身が保護者と共に体を大きく動かす体操や頭を使って考える体操等、発達段階に合わせて楽しく、無理なくできるよう工夫されている。

<家庭でも取り組める 体操>

親子体操は特別な道具や場所は不要であり、家庭でも気軽に取り組むことのできるものになっている。

家庭でも行えるものにする事で、家庭でも親子のコミュニケーションを図ることができる。